

【出席者】 7月3日 検討委員会委員 9人
 研究委員会委員 15人
 7月6日 検討委員会委員 9人
 研究委員会委員 8人

教科 種目	委員	質問・応答
国語	検討委員	Q: キャラクターが各発行者で使われているがその特徴は?
	研究委員	A: 各発行者ともキャラクターを最初に登場させキャラクターとのやり取りから始まる作りになっている。
国語	検討委員	Q: 「見通しを持つ」が共通しているということをもう少し詳しく
	研究委員	A: 「見通しを持つ」→「振り返る」は共通している。(友達の考えを聞いて自分の考えをもつ) という流れになっている。
書写	検討委員	Q: 二次元コードがついているがその特徴は?
	研究委員	A: 筆の運びや道具の使い方等、どの発行者も動画で表示される。
書写	検討委員	Q: 他教科への広がり意識しているとは?
	研究委員	A: 総合的な学習の時間を活用したリーフレット作成等について示しており、各発行者とも意識していた。
社会	検討委員	Q: 静岡市の子どもの課題に適応した作りになっているか?
	研究委員	A: 問題解決的な学習の展開を色濃く出した作りになっている。
社会	検討委員	Q: 静岡市のことが取り上げられて入れば教えてほしい。
	研究委員	A: 教育出版では、中島小の防災学習を取り上げている。
地図	検討委員	Q: 色による見やすさ等を意識した作りになっているか?
	研究委員	A: 各発行者とも、3年～6年を通して一貫した色を使用している。
算数	検討委員	Q: 算数で学習したことを日常生活に活用していくことが課題となっていたが、各発行者で差はあったか?
	研究委員	A: 各発行者とも日常場面から入っていく構成になっている。
算数	検討委員	Q: 家庭学習に主体的に取り組む工夫は?
	研究委員	A: 東京書籍「教えて」、教育出版「学びのリンク」等、どんな考え方をして授業と家庭とのつながりを生みだしている。
理科	検討委員	Q: 安全性への配慮が内容も十分であったか?
	研究委員	A: 各発行者とも十分に配慮されている。
英語	検討委員	Q: 国際的な人間になっていくことへの配慮は?
	研究委員	A: 各発行者ともコミュニケーションにおける基礎となる資質・能力の育成について、スモールステップで表現されている。

英語	検討委員	Q：構成の特徴を教えてください
	研究委員	A：東京書籍はデジタルコンテンツが充実していて子どもにとってイメージが湧きやすい構成になっている。光村図書は4つのSTEPで構成されている。
生活	検討委員	Q：特徴的なものは？
	研究委員	A：「ぐんぐんはしご」や、大きな印象的な写真、導入とふり返り等の工夫を凝らしている。
生活	検討委員	Q：幼児教育から小学校教育へのつながりは？
	研究委員	A：子どもが、小学校1年生への期待を寄せている写真を大きく掲載している。
生活	検討委員	Q：自己有用感を感じられる工夫は？
	研究委員	A：各発行者とも、振り返りを自覚できるようにしている。
音楽	検討委員	Q：専門的な知識がなくても指導できる工夫がされているか？
	研究委員	A：「見つける」→「考える」→「つくる」や、「鑑賞」→「歌唱」→「器楽」の構成になっている。
音楽	検討委員	Q：J-POPの取入れ状況は？
	研究委員	A：九九の歌やレッツゴーライダーキックなど魅力的な歌を多く取り入れている。
音楽	検討委員	Q：二次元コードの教材は、どのような工夫がされているか？
	研究委員	A：音源（本物の音）か、電子音が出るかなど各発行者とも工夫を凝らしている。
音楽	検討委員	Q：学びの主体として振り返りを大切にしているが、音楽はどのように扱っているか？
	研究委員	A：「演奏できた」ということや、「表現できた」ということが、振り返りとなる。
図工	検討委員	Q：図工の授業における課題をどう捉えているか？
	研究委員	A：図工における「見方・考え方」について、専門的な知識が必要になる点である。
家庭	検討委員	Q：「食育」、「環境」の視点での特徴は？
	研究委員	A：各発行者ともにSDGS、防災等から見た「食育」や「環境」をあらゆる場面に散りばめて扱っている。
家庭	検討委員	Q：キャリア教育との関わりでの特徴は？
	研究委員	A：各発行者とも社会人へのインタビューが紹介されており、学校と社会とのつながりを意識している。
保健	検討委員	Q：1時間あたり2ページと4ページの違いは？
	研究委員	A：知識を広げるための、発展的な資料が掲載されているが、その量による違いである。
保健	検討委員	Q：LGBTQの扱いに違いは？
	研究委員	A：切り口に違いはあるが、各発行者とも扱っている。

道徳	検討委員	Q：レジリエンスを光文が扱っているが、他の発行者は？
	研究委員	A：光文のみ「レジリエンス」という言葉を用いている。
道徳	検討委員	Q：流れの特徴は？
	研究委員	A：自分の考えをまとめる、他者の考えを聞くにあまり差はない。
道徳	検討委員	Q：静岡県に関わる教材はあったか？
	研究委員	A：ウミガメ、防災、富士山等の教材があった。
道徳	検討委員	Q：自己評価シートや心情ツール等を用いている発行者があるが、ワークシートの作りはどのようになっているか？
	研究委員	A：各発行者とも振り返りができるようになっている。